

## ユーザーズマニュアル

03-VNVS-1J-A 030127

## シミュレーションソフト

ボイスナビ シミュレーター

## VoiceNavi Simulator 1J

WAV シリーズ用 WRX シリーズ用

**使用上のご注意**

WAV/WRX シリーズの再生制御シミュレーションを前提にしていますが、再生制御モード内容自体は同一でない場合があります。またごパソコン上で のシミュレーションのため、実際、実機で行う再生制御のアクセススピードが異なります。

実機で再生制御を行いたい場合、実機再生テスト用ソフト VoiceNavi Tester(ボイスナビテスター)をご利用下さい。

**ダウンロード版とCD-ROM版**

ダウンロード版と CD-ROM 版のソフトは同一ソフトです。

【KEY CODE 入力】 CD-ROM 版の場合でも「ユーザー登録」 KEY CODE の配布を受けて下さい。

ダウンロード版 (圧縮ファイル) 弊社ホームページからダウンロード、解凍し、インストールして下さい  
CD-ROM 版 登録エディタソフト VoiceNavi Editor の CD-ROM 版内に収録

ソフト	登録エディタソフト VoiceNavi Editor シミュレーターソフト VoiceNavi Editor 実機再生テスト用ソフト VoiceNavi Tester
サンプル カードデータ	sample02 音質評価用 男女 sample01 数字 01~255
サンプル データ	ファイルコンバート評価用 ステレオデータ 44.1KHz 16Bit ステレオ
ライブラリ CD	LCD-A01/02/03

**KEY CODE と機能制限**

ダウンロード版・ CD-ROM 版は共に、出荷時は「機能限定版」になっております。

KEY CODE を入力することにより、「フル機能版」になります。

KEY CODE は弊社ホームページ [www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp) サポート | ユーザー登録後、E-mail 送付します。

**【機能制限】**

- ・ 接点制御—通常再生モードのみ使用できます。
- ・ 接点制御—後入力切替/優先順位再生モード、バイナリ RS232C 制御モードは使用できません。
- ・

**【KEY CODE 配布条件】**

ホームページでのユーザー登録

購入製品名(型式)、シリアル No.

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17

TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail: [info@voicenavi.co.jp](mailto:info@voicenavi.co.jp)

URL <http://www.voicenavi.co.jp>

## 目次

1.	概要	3
2.	特長	4
3.	動作環境	4
4.	適用カードデータ	5
5.	ソフトウェアの入手	5
6.	インストール	6
7.	オンラインユーザー登録と KEY CODE 配布 (フル機能版として使用する場合)	7
8.	KEY CODE 入力	7
9.	操作手順	8
10.	カードデータファイルの設定	8
11.	再生制御モードの設定	8
12.	シミュレーション - 接点制御モード	9
13.	シミュレーション - バイナリ制御モード	10
14.	シミュレーション - RS232C 制御モード	11
■	資料 接点制御モード内容	12

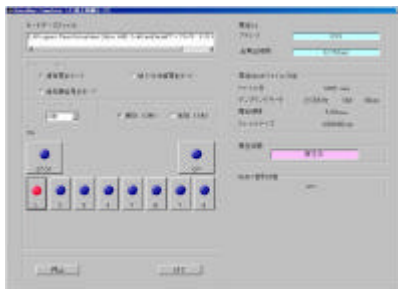
## 1.概要



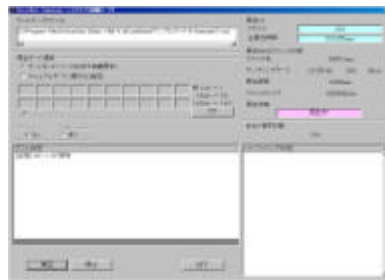
本ソフトは登録エディタ VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)で作成したカードデータを Windows パソコン上で直接アクセスし、押しボタン操作による接点制御、バイナリ制御、RS232C による再生制御をシミュレーションできます。

Windows パソコン上で再生制御シミュレーションができますので、実機での再生制御状況の予測や、クライアントに対して使用する WAVE ファイルによる音質評価などのプレゼンテーションにもご使用できます。

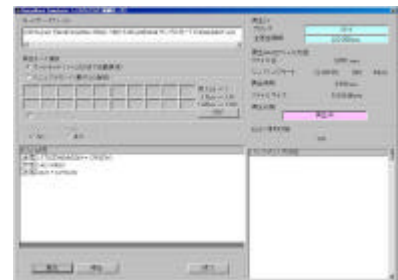
接点制御モード



バイナリ制御モード



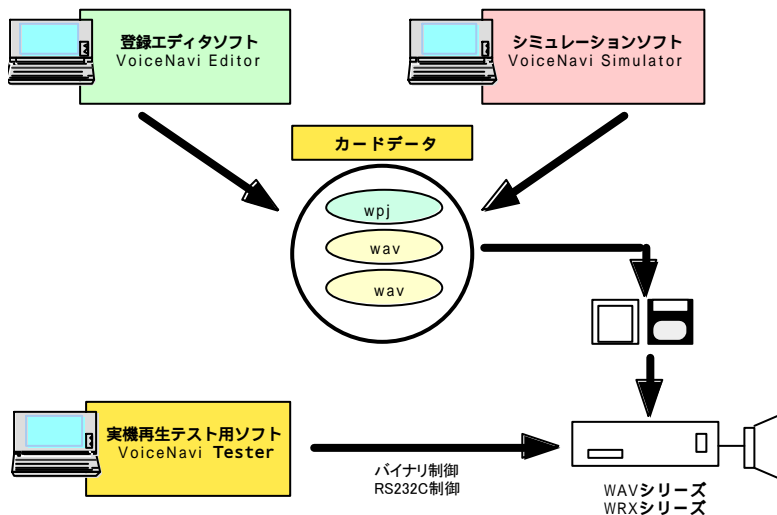
RS232C 制御モード



【登録エディタ VoiceNavi Editor と 実機再生テスト用ソフト VoiceNavi Tester】



Windows パソコン上でカードデータ作成、再生制御シミュレーションができます。また、実機再生テスト用ソフトも提供しています。



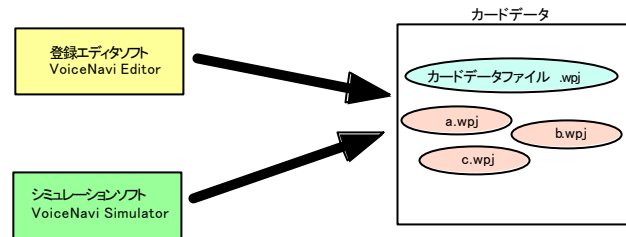
【無償ダウンロード】  
ダウンロードしてご使用できます。

- 登録エディタソフト  
VoiceNavi Editor
- シミュレーションソフト  
VoiceNavi Simulator
- 実機再生テスト用ソフト  
VoiceNavi Tester

【CD-ROM 版】  
登録エディタソフト VoiceNavi Editor の CD-ROM 内に上記のソフトを収録しています。

2. 特長

- カードデータ .wpj をダイレクトアクセス
- 押しボタン操作による接点制御
- オートモードによる全アドレス再生制御
- アドレス手入力のマニュアルモードによる再生制御
- 再生時、再生 CH、再生 WAVE ファイル表示 します。
- Win98/Me/2000/XP 対応



### 3.動作環境

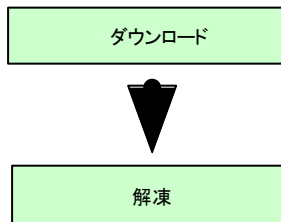
パソコン	下記 OS 搭載に Windows マシン Windows98/Me/2000/XP
メモリ	64MB 以上
ハードディスク	256MB 以上の空き容量 (別途、WAVE ファイル用の空き容量は必要)

### 4.適用カードデータ

下記ソフトで作成したカードデータ

登録エディタソフト VoiceNavi Editor (ボイスナビエディタ)  
登録エディタソフト VoiceNavi Maker3 (ボイスメーカーサリー) version3/version4

### 5.ソフトウェアの入手



当社のホームページ <http://www.voicenavi.co.jp> からダウンロードします。

フル機能版として使用する場合は、KEY CODE が必要ですので、オンラインユーザー登録して KEY CODE を事前に配布を受けることを勧めます。

<参照> 7. オンラインユーザー登録と KEY CODE 配布

ホームページ  
(圧縮ファイル)



下記のホームページからダウンロードし、解凍して下さい。

フリー・シェアウェアまたは市販の解凍ソフトで解凍して下さい。

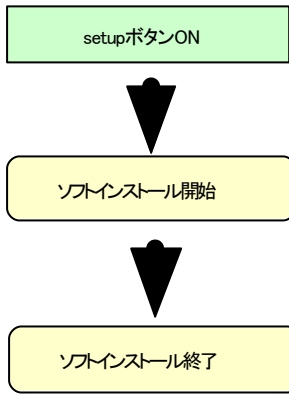
CD-ROM



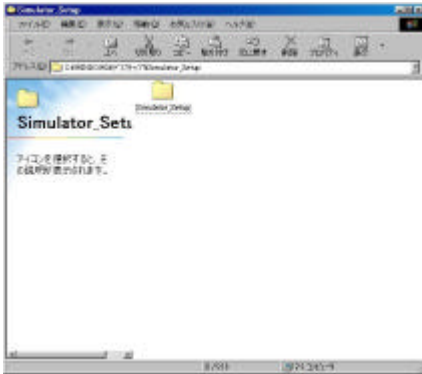
インターネット環境がない場合は CD-ROM 版をご購入下さい。

パック版 (CD-ROM + カードアダプタ) も用意しています。

### 6.インストール



ダウンロードした場合、解凍後、下記の手順でインストールします。  
インストール後、



パソコン上の他のプログラムを全て終了します。



「Setup」プログラムをクリックしてください。

ディレクトリを変更する場合は、ディレクトリ変更ボタンで変更してインストールして下さい。

|Program Files|VoiceNavi |内に左記のインストールします。  
また |スタート |プログラム |メニュー内にアイコンを作成します。

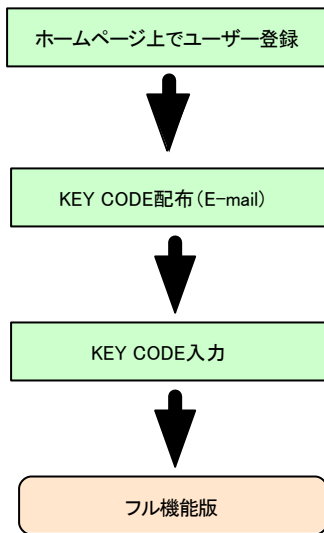


- VoiceNavi Editor.exe-ソフト
- CardData フォルダ
- カードデータファイル収納先
- Temp フォルダ
- 一時データ保存場所



**【アンインストールする場合】**  
|スタート |設定 |コントロールパネル |アプリケーションプログラムの追加・削除 |本ソフトを指定し、削除して下さい。

## 7.オンラインユーザー登録とKEY CODE 配布 (フル機能版として使用する場合)



KEY CODE 入力しないとフル機能が使用できません。

オンラインユーザー登録後、E-mail でKEY CODE を送付します。

平日の場合 当日または翌日  
土日祝日の場合 月曜日

【インターネット環境のない場合】  
FAX 026-268-3105 で登録して下さい。  
(記載事項)  
製品型式 VoiceNavi Simulator 機能限定版  
会社名、氏名、住所、TEL、E-mail  
購入製品名(型式)、シリアル No.



#### KEY CODE 希望の場合

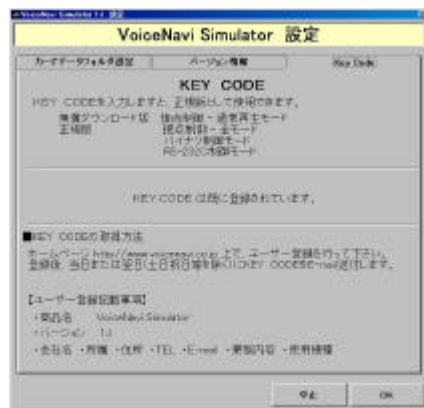
弊社ホームページ

[www.voicenavi.co.jp](http://www.voicenavi.co.jp)|サポート|ユーザー登録で設定|KEY CODE |  
のユーザー登録を行って下さい。

【KEY CODE 配布条件】(注)下記事項を必ず、記入して下さい。  
製品型式 VoiceNavi Simulator 機能限定版  
会社名、氏名、住所、TEL、E-mail  
購入製品名(型式)、シリアル No.

## 8.KEY CODE 入力

### KEY CODE 入力



|設定|KEY CODE|で KEY CODE を  
入力します。

入力すると先の画面になります。  
フル機能版(正規版)としてご使用できます。

### KEY CODE と機能制限

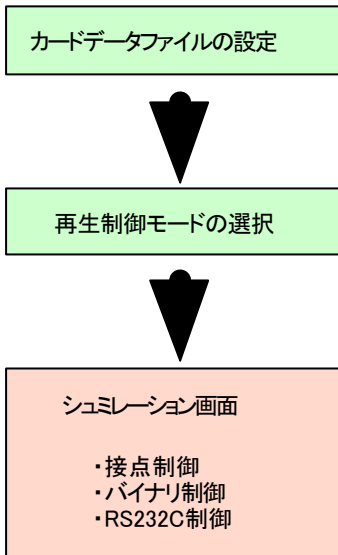
#### 【機能制限】

- ・接点制御—通常再生モードのみ使用できます。
- ・接点制御—後入力切替/優先順位再生モード、バイナリ・RS232C 制御モードは使用できません。

#### 【KEY CODE 配布条件】

ホームページでユーザー登録、購入製品名、シリアル No.

## 9.操作手順



登録エディタソフト VoiceNavi Editor(ボイスナビエディタ)で作成したカードデータファイルを設定します。

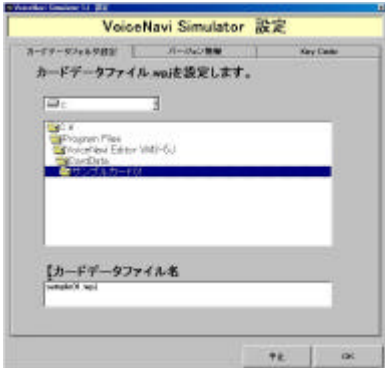
メニュー画面で再生制御モードを選択します。

各再生制御モードのシミュレーション画面になります。  
押しボタン操作やアドレス入力での再生制御シミュレーションできます。

### 10. カードデータファイルの設定



メニュー画面 | 設定 | カードデータフォルダ設定 | を選択し、カードデータファイルを設定します。



通常、登録エディタソフト VoiceNavi Editor 内の Card Dart 内のフォルダを指定します。

(注)  
指定したフォルダ内にはカードデータファイル .wpj 以外に登録した WAVE ファイルが収納されていないと正常に動作しません。

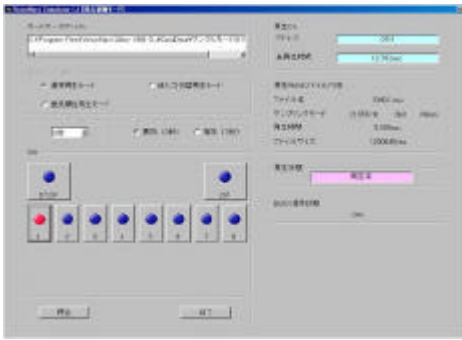
### 11. 再生制御モードの設定



メニュー画面で再生制御モードを選択すると、各制御タイプのシミュレーション画面に切り替わります。

制御タイプ	再生モード
接点制御	通常再生モード 後入力切替再生モード 優先順位再生モード
バイナリ制御	標準バイナリ制御モード FIFO / バッファリング機能付
RS232C 制御	標準バイナリ制御モード FIFO / バッファリング機能付

### 12. シミュレーション-接点制御モード



下記の接点制御モードをシミュレーションできます。

【カードデータファイル】 メニュー | 設定 | カードデータフォルダ設定 | で設定します。

【再生モード選択】ラジオボタンで選択します。

通常再生モード
後入力切替再生モード
優先順位再生モード

【インターバルタイマー】 通常再生モードの場合、有効です。

【デレイタイマー】 通常再生モードの場合、有効です。

【SW】プッシュロック (オルタネイト) 式の押しボタン

マウスでクリックしますと ON=>OFF OFF=>ON になります。

ボタン	ON/OFF
青	OFF 状態
赤	ON 状態

【停止ボタン】再生を停止します。

SW - プッシュロック (オルタネイト) 式ですので OFF 状態にしてから停止して下さい。

【終了ボタン】メニュー画面に戻ります。

【再生 CH】再生しているアドレスを表示します。

【再生 WAVE ファイル内容】再生している WAVE ファイル内容を表示します。

【再生状態】

色	状態
-	待機時
赤	再生時

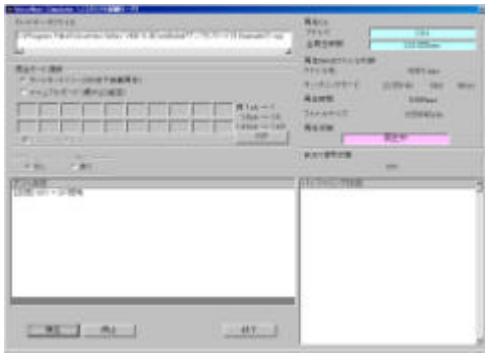
【BUSY 信号状態】

状態	色	表示
待機時	-	OFF
再生時	赤	ON

【BUSY 信号状態】

## 13. シミュレーション - バイナリ制御モード





【カードデータファイル】 メニュー | 設定 | カードデータフォルダ設定 | で設定します。

【再生モード選択】 ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0~FF (1~255) を自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。

【FIFO バッファリング機能】

あり	本設定の場合、FIFO バッファリング機能を有するバイナリ制御モードに似た再生制御となります。
なし	本設定の場合、オートプレイ、マニュアルモードの場合、標準バイナリ制御モードに似た再生制御となります。

【テスト状況】 データの送受信内容を表示します。

【再生】 再生を開始します。(アドレス送出します )

【停止】 再生を停止します。

【再生 CH】 再生しているアドレスを表示します。

【再生 WAVE ファイル内容】 再生している WAVE ファイル内容を表示します。

【再生状態】

色	状態
-	待機時
赤	再生時

【BUSY 信号状態】

状態	色	表示
待機時	-	OFF
再生時	赤	ON

【バッファリング状況】 バッファリング状況を表示します。

## 14. シミュレーション-RS232C 制御モード



【カードデータファイル】 メニュー | 設定 | カードデータフォルダ設定 | で設定します。

【再生モード選択】 ラジオボタンで選択します。

オートプレイモード	再生ボタン ON でアドレス 0~FF (1~255) を自動送信します。
マニュアルモード	手入力でアドレス入力し、送信できます。

【FIFO バッファリング機能】

あり	本設定の場合、FIFO バッファリング機能を有するバイナリ制御モードに似た再生制御になります。
なし	本設定の場合、オートプレイ、マニュアルモードの場合、標準バイナリ制御モードに似た再生制御になります。

【テスト状況】 データの送受信内容を表示します。

【再生】 再生を開始します。(アドレス送出します)

【停止】 再生を停止します。

【再生 CH】 再生しているアドレスを表示します。

【再生 WAVE ファイル内容】 再生している WAVE ファイル内容を表示します。

【再生状態】

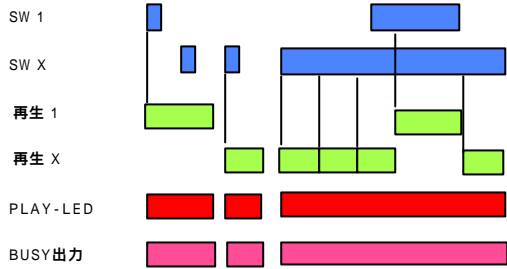
色	状態
-	待機時
赤	再生時

【BUSY 信号状態】

状態	色	表示
待機時	-	OFF
再生時	赤	ON

【バッファリング状況】 バッファリング状況を表示します。

### 接点制御 通常再生モード (インターバルタイマー有効)



ワンパルス入力時

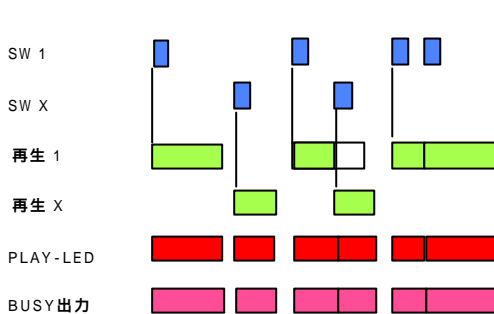
再生は一回のみ再生で、再生中は他の入力は見ません。再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。ストップ信号入力により、即停止します。

レベル入力時

レベル入力の場合はリピート再生で、再生中は他の入力は見ません。

再生終了後に次のSW入力からスキャンを行います。ストップ信号入力で即停止し、引き続き入力がある時は、ストップ解除後に最初から再生します。

### 接点制御 後入力切替再生モード インターバルタイマー無効

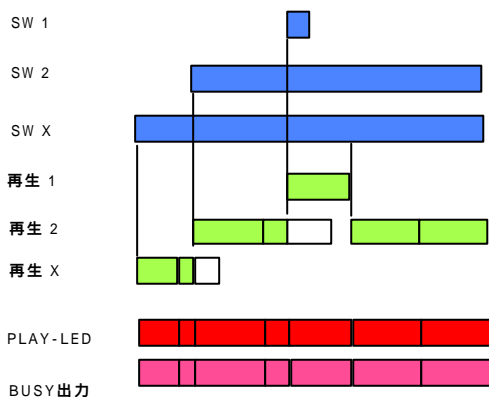


再生はワンショット入力のみ1回再生になります。

再生中は、当該SWを含む全てのSWを検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。

ストップ信号入力で即停止します。

### 接点制御 優先順位再生モード インターバルタイマー無効



再生はワンショット入力時は1回のみの再生になり、レベル入力時はリピート再生になります。

再生中は、当該SWより優先度の高いSWのみ検出し、入力されると即座に入力されたSWのメッセージに切り替わります。また、リピート再生時では、優先度の高いSWのメッセージ終了後に、再度当該SWのメッセージが、最初から再生されます。

ストップ信号入力で即停止し、リピート再生時ではストップ解除後に、再度当該SWのメッセージが最初から再生されます。

VoiceNavi 三共電子株式会社

〒389-1102 長野県長野市豊野町大倉3500-17

TEL 026-257-6210 FAX 026-217-2893

E-mail: info@voicenavi.co.jp

URL: http://www.voicenavi.co.jp